

検査内容変更のお知らせ

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。
 平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
 この度、下記の項目につきまして、検査内容の変更をさせていただくことになりましたので、ご案内申し上げます。
 誠に勝手ではございますが、弊社事情ご賢察の上、何卒宜しくお願い申し上げます。

敬 具

2010年8月

検査内容変更項目

ProGRP(ガストリン放出ペプチド前駆体)
インターフェロン- γ 型(IFN- γ)
インターフェロン- γ 産生能(IFN- γ 産生能)

変更期日:2010年10月2日(土)受付分より

変更内容

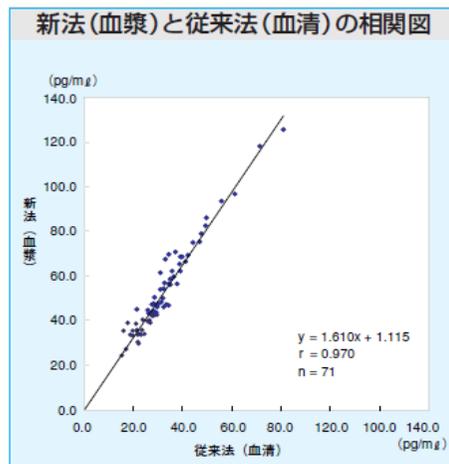
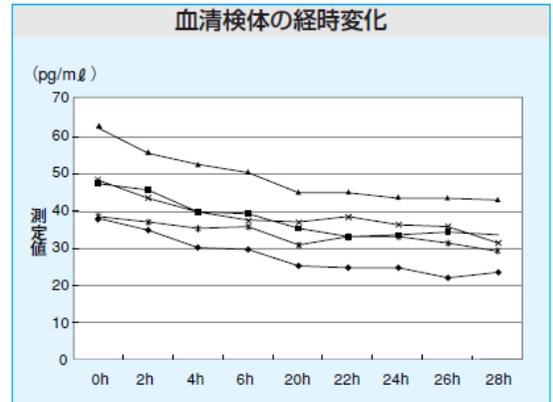
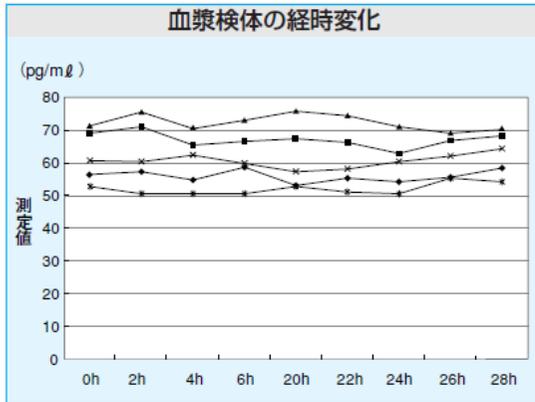
No.コード	検査項目名	変更内容	新	現 行
3650	ProGRP	検体材料	血漿(EDTA2Na)	血清
		検体必要量	0.6ml・冷蔵	0.6ml・凍結
		採取容器	㊦:EDTA-2Na容器	㊦:分離剤入り容器
		基準範囲	80.0 以下 pg/ml	46.0 未満 pg/ml
		検査方法	CLIA	EIA
		所要日数	3~5 日	4~7 日
2399	IFN- γ	基準範囲	7.8 未満 pg/ml	15.6 未満 pg/ml
5551	INF- γ 産生能	基準範囲	未設定 ng/ml	16.2~358.0 ng/ml

※裏面もご参照ください。

Pr oGRP

Pr oGRPの測定試薬を保存安定性の高い血漿材料を用いた試薬に変更いたします。
Pr oGRPは血漿中での保存安定性が血清中より高いことが報告されています。

● 冷蔵保存による経時変化



INF- γ 、INF- γ 産生能

現行試薬販売中止の為、測定試薬を変更させていただきます。

◆ INF- γ 、INF- γ 産生能

